



Child  
Friendly  
Cities  
Initiative

unicef   
for every child

## ユニセフ日本型 『子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）』

安平町は、令和3（2021）年12月17日、ニセコ町・宮城県富谷市・東京都町田市・奈良県奈良市とともに、日本で初めてのCFCI実践自治体となりました。

**C** h i l d

頭文字をとって「CFCI」と呼ばれます。

**F** r i e n d l y

また、「子どもにやさしいまちづくり事業」として日本語

**C** i t i e s

訳があてられています。『子どもの権利』を前提として取

**I** n i t i a t i v e

り組むものです。

### 子どもにやさしいまち チェックリストによる評価

令和4（2022）年度中で、「子どもたちにやさしいまちづくり」が

- ・どのように進められているのか
- ・その年の進み具合はどうか

を振り返った結果は、下表のとおりです。

チェックリスト10項目◎割合	細項目数	◎	○	△/ー	◎割合	◎割合（前年）
子どもの参画	7	5	2		71%	71%
子どもにやさしい法的枠組み	5	2	3	0	40%	40%
子どもの人権を保障する施策	9	8	1	0	89%	89%
子どもの人権部門または調整機構	3	2	1	0	67%	100%
子どもへの影響評価	6	4	2	0	67%	67%
子どもに関する予算	4	2	1	1	50%	50%
子ども報告書の定期的発行	3	1	2	0	33%	0%
子どもの人権の広報	5	4	1	0	80%	40%
子どものための独立したアドボカシー※	4	3	0	1	75%	75%
当該自治体にとって特有の項目	5	5	0	0	100%	80%

◎：よくできた項目 ○：できた項目 △/ー：できていない項目

※アドボカシー：子どもの権利を意識した企業（会社）などによる活動